

“モダンガール”も愛した 100年コスメ

夏の汗対策に、昔ながらのやさしい香り。布袋入り「てんか粉」
「新 あせ知らず」で、ごきげんよう。



大正ロマンの時代にブームとなった「モダンガール」が今再び注目を集めています。古き良き日本の優雅な言葉や立ち居振る舞い。その一方でいち早く洋装を取り入れるなどお洒落に敏感な女性たち。いつの世も変わらない女子力に共感するとともに、忘れかけていたエレガンスに改めて気づく人も多いのではないのでしょうか。そんな時代から今も生き続けるデオドラント商品があります。布袋に入った「てんか粉」「新 あせ知らず」です。はじめ、蒸し蒸しする夏のたしなみとして明治時代から用いられてきました。布袋の中に粉が入った昔ながらのスタイルで、ふんわりやさしい、懐かしい香りがします。この夏はほのかな香りに包まれながら、モダンガールの時代にこびっとタイムスリップしてみてもは。

●「新 あせ知らず」ストーリー

東京・上野の不忍池付近にあった「徳田家」で代々伝わったと言われています。1897年(明治30年)には新聞広告も出ていることから100年以上のロングセラーと言えます。赤ちゃんのお肌に、家族みんなの汗対策に、床屋さんの仕上げにと様々な場面で使われてきました。平成に入り紀陽除虫菊(株)がブランドを継承し、昔ながらのパッケージで販売しています。てんか粉を布袋に詰めて縫製するすべての工程を和歌山県内で丁寧に手作りしています。「これだけ長く続いたものだから大切にしたい」との思いから伝統を引き継いでいます。

●ここがポイント

- ・布袋の中にてんか粉が入っている昔ながらのパッケージ
- ・布袋ごと肌にはたいて使用するスタイル
- ・懐かしい、やさしい香り
- ・明治時代から続く100年コスメ

>> 商品 http://kiyou-jochugiku.co.jp/kenkou/heat_measures/s-0016.html



布袋入りてんか粉「新 あせ知らず」(医薬部外品)
 効能:あせも、ただれ、おむつかぶれ、かみそりまけ等
 参考価格:994円(税込) 紀陽除虫菊より発売中

<お問い合わせ>

■ 一般のお客様: 紀陽除虫菊株式会社 本社 TEL.073-492-0010 和歌山県海南市下津町上 1135
<http://kiyou-jochugiku.co.jp>

■ メディア関係者様: ※メディア用の取材、サンプル、写真提供など承ります。

紀陽除虫菊 東京営業所 (広報/大田) TEL.03-5205-1811 メール: press@kokubo.co.jp

東京都中央区日本橋 2-3-6 日土地日本橋ビル 8F